

代表質問発言通告書

発言順位 2 番

下記事項について質問をしたいので、会議規則第51条第1項の規定により通告します。

平成29年 2月 22日

三島市議会議長 松田吉嗣様

三島市議会議員 11 番

大房 正治



質問事項及び具体的内容

三島市の人口は、2040年には現在より2万人以上減少し9万人を切ると予想され、特に生産年齢人口は、現状の7万人から4万7千人にまで減少すると見込まれている。生産年齢人口の減少は、三島市の潜在成長率を押し下げ、持続的経済成長に大きな影響を与えることが懸念される。平成29年度の施政方針と予算案のテーマである人口減少・少子高齢化問題に対し、下記の通り伺う。

1. 【地方創生】

減少する人口と縮小する経済への対応について

- (1) 老年人口の増加と生産年齢人口の減少を克服する政策と見込まれる効果について
- (2) 若者の転出超過対策としての通勤定期の半額無利子貸付について
- (3) 製造品出荷額、商品販売額、事業所数の大幅な減少への対応について
- (4) 三ツ谷工業団地の後の産業支援政策としてサテライトオフィス、リモートワーク、テレワーク等への支援を提案するがどうか。

2. 【移住・定住対策事業】

「住むなら三島・総合戦略」の「三島市への新しいひとの流れをつくる」の施策の推進について、今後の取り組みを伺う。

- (1) 移住・定住促進事業について
- (2) 三島ぐらし住宅支援事業について
- (3) 住むなら三島移住サポート事業について
- (4) 移住・子育て・耐震リフォーム事業について

3. 【三島駅南口再開発事業】

(1) 三島駅南口再開発事業の必要性について

- ① 三島駅南口再開発事業が今必要な理由は。
- ② 三島駅周辺ランドデザインの重要性と東街区への機能導入コストについて
- ③ 再開発事業により市民が受ける恩恵について

(4) 三島駅南口東街区再開発事業について

- ① 三島駅南口東街区の私有地でボーリング調査を実施したが、溶岩層の状況はどうだったか。
- ② ボーリング調査の結果から予想される建物の地下構造は。
- ③ 今後の東街区の工程と再開発の手法について

(5) 三島駅南口西街区再開発事業について

- ① ホテルを中心とした広域観光交流拠点づくりの具体的な工事スケジュールは。
- ② トイレ、観光協会等の移転など市民生活に影響があることについての市民への周知は。